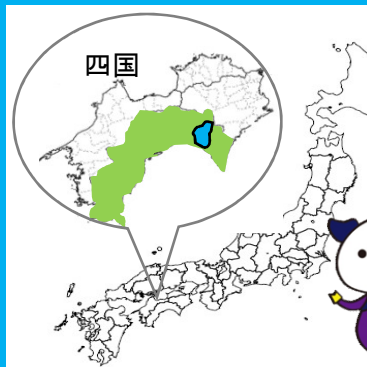


# 安芸市（高知県） 本気の就農応援します

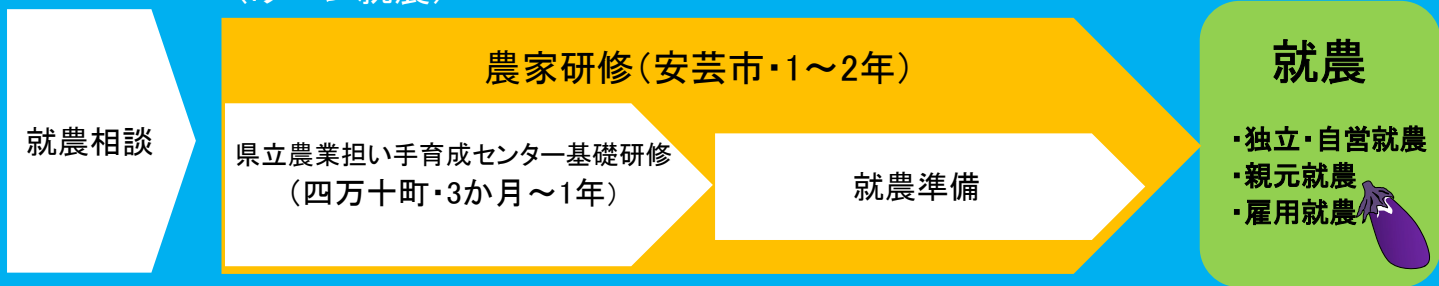


ナス生産量  
全国1位

田舎風肉まん  
『なすっこ』  
キャラクター

## ◆就農までの流れの一例

（1ターン就農）



## 私たちがサポートします(安芸市担い手支援協議会)

就農を目指すあなたを応援します！！

農業のことや、支援制度等について、まずは下記までご相談ください。



安芸市担い手支援協議会(安芸市、JA高知県、安芸農業振興センター、NOSAI高知安芸支所等)が、就農に向けてサポートしていきます



### 求める人材（5人程度）

- ・安芸市に居住し、**施設園芸ナス**での就農を目指す方
- ・15歳～65歳までの方
- ・本気で就農を目指し、家族など周りの方の理解・協力の得られる方
- ・地域活動に積極的に参加できる方



### 就農支援制度あり

平成22年～ 25人が研修後にナスで就農  
※全品目だと29人が安芸市で就農  
現在 6人がナスで研修中

問い合わせ先：安芸市担い手支援協議会(事務局:安芸市農林課)



高知県安芸市矢ノ丸1-4-40

電話 0887-35-1016 FAX 0887-35-4445

E-mail norin@city.aki.lg.jp

## 先輩就農者から

### 堀内一幸さん（大阪府出身）

ナスの生産量が全国有数の安芸市で就農したいと、安芸市で農家研修を行いました。

農家研修後に、JA土佐あきサポートハウスで2年間の営農実績を積み、平成27年夏からは、園芸用ハウス整備事業（新規就農者区分）を活用し自宅近くに建設されたレンタルハウス（25a）でナスの栽培を行っています。

#### 「ひとこと」

地域とのつながりが大切です。農業は高齢化が進み、若者が少しでも来てくれるとありがたいと思われがちですが、「農業しにきてやったぞ」ではなく、「農業をするために来たので、よろしく願います。」との姿勢で接する心構えが必要です。

夏になれば安芸川の鮎、秋には農業仲間が狩ってきたシシ肉のジビエ料理など、とれたてのおいしい料理が食べられたりします。



## 就農支援等

### ■研修支援

農業者等の元での研修支援制度があり、ナス類、ピーマン、ユズの受入農家等の元で実践研修を行います。

※状況により受入できない場合があります。

※研修受入には審査があります。

### ■就農後の支援

・安芸市担い手支援協議会で就農に向けてサポートします。

・JAのサポートハウス（最長2年貸付）と、安芸市サポートハウス（最長2年貸付）を整備しています。

・園芸用ハウス整備事業（新規就農者区分）を県内トップの補助率で実施しています。

## 安芸市

安芸市の中心部は、鉄道を堺に南は市街地（商店、病院、飲食、レジャー）、北は農作地帯です。すぐ近くの太平洋の海の幸、山の幸、新鮮で魅力いっぱいの食を楽しめます。

歩いて暮らせるエコな街

新鮮な魚介、農作物が簡単に手に入る街

市街地は鉄道で2駅14分で横断移動可能

市街地から太平洋まで歩いて10分

住宅について、安芸市空き家バンク制度有り

県立総合病院有り

病児・病後児保育事業実施

## 施設ナスの栽培モデル



経営面積	30a
売上高	1,174万円
支出合計	766万円
所得	408万円

（労働力 家族2人＋雇用）

8	9	10	11	12	1	2	3	4	5	6	7
定植											
肥培管理・収穫等											
準備 ▲											
・片付											
・準備											

### あるナス農家の一日（繁忙期の4月）

※農家によって様々で一つの例です

5時	起床・朝食
6時	ハウスへ
7時	・収穫
8時	・肥培管理
9時	・出荷 等々
10時	
11時	
12時	自宅で昼食
13時	ハウスへ
14時	・収穫
15時	・肥培管理
16時	・出荷 等々
17時	
18時	
19時	帰宅
～	就寝